

1級

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
か	お さ	も	て ぐる ま	か	ぬ か	さ と	か ぎ	そ ぎ いた	ま さ	う ん ち つ	と う し	え つ え つ	し ん じ ゆ つ	よ う わ	そ か ん	ち よ さ	し ゃ く だ ん	ひ さ く	し ゃ こ う	け つ じ よ う	と う れ い	か ん ら ん	き か	ぜ つ て ん	も う ぜ い	へ い ら	し ゆ す	せ ん き ゆ う	し よ う こ う

(30)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
煩	鯨	鴟 尾	芝 眉	浙 瀝	孟 蘭 盆 会	不 辜	齋	散 撒 蒔	爛 々 爛	雁 字 搦	閻 魔 帳	擬 制	跛 行	焼	萎 靡	頸 軛 ・ 木 衡	葛 飴	蹲 ・ 踞	大 鈞

(40)

5	4	3	2	1	問2 意味と読み	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1 書き取り	(四) 四字熟語 (30)	5	4	3	2	1	(三) 語選択 書き取り (10)
とくけい	こうしゅう	とうじょう	ほうに	ぜいし		伐異	地廬	蒿里	荊棘	縵礼	五蘊	篝火	旗幟	醴酒	氷肌			羲和	叔世	客臘	塵点劫	履端	
2×5						2×10												2×5					

2×5

2×10

2×5

オ		エ		ウ		イ		ア		(六) 一熟語の読み 字訓読み (10)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 一熟語の読み 字訓読み (10)
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
う な が	そ く そ う	み ち び	ゆ う み ん	み だ	ほ う さ く	だ す ま か	せ つ た ん	け わ	し ん が ん		か ま す	め	ス ペ イ ン	た が め	ゆ う し で	め り か り	ひ よ ど り	ほ か い	な な か ま ど	ひ と で	

1×10

1×10

1×10

1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(ハ) 故事・諺 (20)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(七) 対義語・類義語 (20)
決拾	茶筌	胡地	虚室	犁牛	点睛	宦	成事	嘯	長鯨		曠世	窮髮	絮語	鴛鴦	覆載	愛日	錙銖	鄭声	屯蹇	向嚮後	

2×10

2×10

コ	ケ	ク	キ	カ	オ	エ	ウ	イ	ア	読み	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	書き取り	(九) 文章題 (30)
こうぎよ	させつ	わす	こんこん	おこた	しゅうしょう	ほうはな	むち	か	や		就中	癸丑	陸沈	陳套	蹉躓	汪汪々	容喙	羸馬	転	絶・攀		
										1×10											2×10	

1×10

2×10

(30)

準1級

(一) 読み

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ひ お う ぎ	む ぐ ら	く つ	た だ	そ ば み ち ち	あ た か	の ぶ と	と ら ふ	な ぎ	く め	お い つ ほ う う	じ よ せ い	ぎ よ く せ つ	れ ん じ ん	あ い れ ん	し ん え ん	ぼ く ぜ ん	ひ ん ば	お う な つ	そ う よ う	げ い ぎ	せ き ふ	て つ し よ	ち く ろ く	ち ん て い	ほ う し	ぐ ぜ い	た ん び	も う じ よ う	お う ご

1×30

(二) 表外の読み

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
よ ろ	よ	ほ と ん	ち ょう ち ょう	ゆ ず	も ろ も ろ	た な ご こ ろ	か ど	た ち	なん なん

1×10

オ		エ		ウ		イ		ア	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あ つ	き ゆう ご う	お ろ	が ん ろ	ひ さ	い く ぶ ん	そ し	ひ き	た す	じ よう し よう し よう じ よう

1×10

(四) 共通の漢字

5	4	3	2	1
戒	辞	与	量	望

2×5

(五) 書き取り

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
投 函	等 閑	驚 倒	珊 瑚 礁	真 贗	流 暢	弄	祥 瑞	物 怪	挺	牽 牛 星	逼 塞	稜 線	怯	蓑 虫	厭 戦	煤 煙	槌 音	掬	鉤 括 弧

2×20

(六) 誤字訂正

5	4	3	2	1	
昏	噴	陰	服	弔	誤
紺	吻	隠	幅	凋	正

2×5

(七) 四字熟語

問1 書き取り

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
硯 田	座 坐 臥	万 綜	瘦 軀	軒 昂	六 菖	啐 啄	膏 火	全 豹	杜 撰

2×10

問2 意味と読み

5	4	3	2	1
か っ ぱ く	ぎ よ ぶ	も う そ	ろ う ず い	し ゆ そ

2×5

(八) 対義語・類義語

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
逢 著 着	永 訣	尽 日	破 天 荒	巷 間	混 (渾) 沌	致 仕	瞥 見	狐 疑	聰 慧

2×10

(九) 故事・諺

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
返 反 哺	良 禽	僻 目	竿 頭	叢 中	咳 唾	拙 工	本 卦	菅 笠	会 稽

2×10

(十) 文章題

書き取り

5	4	3	2	1
凌	菩 提	無 垢	馳 (駛・騁)	蒔 絵

2×5

読み

コ	ケ	ク	キ	カ	オ	エ	ウ	イ	ア
と く ぶ	よ う や	ふ た	お	と ど	せ い さ ん	よ け い	な だ い	つ と	こ

1×10

2級 (D)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
きと	ひとがき	いろど	うたい	いこ	つ	おそ	つちか	うれ	いな	けんぼう	しよくたく	はいおく	らんそう	へい	きようさ	しよくさい	ふせん	ゆいび	しゅうぶん	えんぜん	ふせつ	けんきん	がいこつ	うんでい	ぼっこう	がじょう	るふ	さんか	せいがん

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	ア	ウ	エ	イ	ア	オ	ウ	イ

(二) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	舛	土	辛	甘	日	艹	鬼	尸	頁

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
オ	キ	ア	ク	カ	意味	東奔	喜色	破綻	論功	危急	喪志	果敢	来歴	内剛	即妙	書き取り

(四) 四字熟語 (30) 2×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
凝	懲	浄財	錠剤	酷似	告示	延焼	炎症	解任	懷妊

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
憤慨	悠久	遺憾	抄録	断崖	催眠	惨敗	凡庸	曖昧	枯渴

5	4	3	2	1
有袋類	腎臓	充血	亀裂	渦中

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

5	4	3	2	1	
放	礁	投	垂	賞	誤
砲	床	膳	推	償	正

(八) 漢字と送りがな (10) 2×5

5	4	3	2	1
翻し	惜しま	妨げ	諦める	汚らしい

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
黒白	稼	縁	卸値	焦	蚊	舌鼓	窯元	欲	弦	憂	矯	蜂蜜	種苗	会得	祝儀	遮光	参詣	嫌悪	鉄瓶

(下へつづく)

準2級 (D)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あ	た	す	ひ	く		か	う	と	く	す	は	ゆ	む	は	ほ	へ	ぜ	ぎ	か	き	い	ふ	こ	き	し	こ	ご	き	も
わ	な	た	と	ち	つ		ら	の	さ	う	ん	ち	き	ん	り	い	ん	ふ	い	ご	ん	ん	う	ひ	ん	ん	う	さ	く
だ	お		じ	は			か			け	か	ゃ	ゅ	ぼ	よ	が	じ	ん	さ		い	せ	が	ん	こ	ち	う		
	ろ		な	ば			ぜ			い		く																	

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	ウ	エ	オ	ア	ウ	イ	エ	ア

(三) 熟語の構成

(20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
田	木	甘	門	疒	口	羽	石	宀	酉

(二) 部首

(10)

1×10

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
ア	イ	エ	キ	カ	意味	遇	俊	谷	猛	歴	薄	鬼	若	夕	異	書き取り

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

2×5

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
縦	盾	盲	網	酷	克	裕	猶	唐	登

(六) 同音・同訓異字

(20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
邸宅	消沈	永眠	尋常	頑固	栄転	撤退	分離	派遣	過剰

(五) 対義語・類義語

(20)

2×10

5	4	3	2	1
伴奏	塗料	執筆	悠久	白亜

(九) 書き取り

(50)

2×25

5	4	3	2	1
跳ねる	恥じらう	珍しい	沸かし	控え

(ハ) 漢字と送りがな

(10)

2×5

5	4	3	2	1	
造	致	済	審	操	誤
贈	置	澄	診	装	正

(七) 誤字訂正

(10)

2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
猿芝居	鈴	炊	上靴	繰	詰	払	和	戻	互	懷	病	壯	漆	欠	鉄	肖	換	誘	菊
									角	中	棟	大	黒	乏	壁	像	気	拐	

(下へつづく)

3級 (D)

(一) 読み (30)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
しばふ	あいともな	なぐ	ほ	ひ	まぼろし	つの	うるお	すで	きぼ	ほくおう	ちゅうぞう	きしゅ	しんせい	さんらん	のうこん	さつかしやう	じひ	すうせき	ぶんき	ぶんだん	はっこう	らんどく	しっそう	りゅうせい	ぎやくたい	ほうき	しょうこう	えつらん	かいき

(二) 同音・同訓異字 (30)

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
オ 延	イ 述	ウ 伸	ア 崩	ウ 胞	エ 奉	オ 沢	ア 卓	イ 託	ア 憂	エ 幽	オ 雄	イ 漏	ウ 朗	エ 廊

(三) 漢字識別 (10)

5	4	3	2	1
エ 錠	ケ 概	ア 了	キ 摂	オ 冠

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

(四) 熟語の構成 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	オ	ア	イ	ア	エ	ウ	ア	エ

(五) 部首 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア 行	イ 乚	エ 夊	ア 骨	ウ 冂	ア 山	エ 𠂔	ウ 土	エ 斗	イ 𠂔

(六) 対義語・類義語 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
職	処	圧	殺	誘	楽	惜	接	創	順

(七) 漢字と送りがな (10)

5	4	3	2	1
冷 ます	背 け	縛 っ	膨 れる	鋭 く

(八) 四字熟語 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
滅 裂	潔 白	低 迷	落 胆	転 倒	名 実	一 刀	単 純	舌 先	玉 石

(九) 誤字訂正 (10)

5	4	3	2	1	
面	則	改	当	宣	誤
綿	息	開	統	専	正

(十) 書き取り (40)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
古 株	憎	骨 身	扱	鬼	至	慌	野 菊	介 護	日 没	港 湾	欠 乏	錯 覚	肝 臓	真 剣	皇 帝	巧 妙	移 籍	総 力	結 晶

4級 (D)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み	読み
つ	さ	お	ほ	ふ	こ	つ	け	ふ	ほん	らい	く	き	あん	まん	し	け	そ	さい	う	ご	い	かん	ほう	く	え	き	わ	か	どう
ゆ	わ	と	こ	ち	わ		む	る	ごし	いう	じょ	ゆう	もく	しん	もん	いかい	せん	げつ	ちやうてん	てん	こう	そう	がん	りよ	いよ	きやうさく	んしょう	つやく	とつ

1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
同音・同訓異字	同音・同訓異字	同音・同訓異字	同音・同訓異字	同音・同訓異字	同音・同訓異字	同音・同訓異字	同音・同訓異字	同音・同訓異字	同音・同訓異字	同音・同訓異字	同音・同訓異字	同音・同訓異字	同音・同訓異字	同音・同訓異字
オ	ウ	イ	エ	イ	オ	イ	ア	ウ	イ	ア	オ	ウ	エ	ア
越	肥	込	普	賦	腐	肪	坊	帽	印	陰	隠	端	担	嘆

2×15

5	4	3	2	1
漢字識別	漢字識別	漢字識別	漢字識別	漢字識別
ク	コ	イ	オ	ケ
援	傍	忙	為	盤

2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
部首	部首	部首	部首	部首	部首	部首	部首	部首	部首
エ	ア	エ	ウ	イ	ア	イ	エ	ウ	ウ
日	戈	大	イ	文	宀	之	夕	隹	尸

1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
熟語の構成	熟語の構成	熟語の構成	熟語の構成	熟語の構成	熟語の構成	熟語の構成	熟語の構成	熟語の構成	熟語の構成
エ	ア	ウ	エ	イ	ア	オ	ウ	イ	ウ

2×10

5	4	3	2	1
漢字と送りがな	漢字と送りがな	漢字と送りがな	漢字と送りがな	漢字と送りがな
悩	傾	刻	逃	授
ましい	ける	む	れ	かつ

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
対義語・類義語	対義語・類義語	対義語・類義語	対義語・類義語	対義語・類義語	対義語・類義語	対義語・類義語	対義語・類義語	対義語・類義語	対義語・類義語
理	閉	頭	剣	善	給	設	詳	夫	留

2×10

5	4	3	2	1	
誤字訂正	誤字訂正	誤字訂正	誤字訂正	誤字訂正	誤字訂正
境	及	刷	映	要	誤
況	丘	察	影	容	正

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
四字熟語	四字熟語	四字熟語	四字熟語	四字熟語	四字熟語	四字熟語	四字熟語	四字熟語	四字熟語
沈	開	状	異	材	用	返	退	温	柔

2×10

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り	書き取り
景	述	甘	肩	節	注	情	勢	抵	薬	停	創	微	偉	玄	巨	反	濃	範	混
色			幅	目				抗	剤	泊	立	生物	人	関	大	撃	霧	囲	雑

2×20

第2回 日本漢字能力検定 標準解答

5級

(D)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
せ な か	ばん しゅう	ふ る	たい ようけい	おう ぎ	めん みつ	ち ぢ	こく もつ	じゅん しん	いた だき	きんり よく	ちよ しゃ	た	が いろじゅ	い た	か た	し た が	ほ	そう りつ	か ぶ

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
18	13	16	5	6	2	9	8	12	5

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	か	キ	い	ウ	く	ア	け	コ	お

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	ウ	ウ	イ	エ	ア	ウ	ア

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
補 う	乱 れる	幼 い	染 める	並 ぶ

(四) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
賃	宣	末	刻	亡	疑	異	段	臨	簡

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
揮	郵	得	署	域	論	専	模	暖	吸

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
池	値	努	勤	担	探	観	看	遺	位

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	イ	ウ	エ	ア	エ	イ	ウ	ア	ウ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
ケ	ア	オ	エ	コ
キ	ク	ウ	カ	イ

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
善	骨折	預	故障	浴	忘	俳句	訳	展覧	改装	捨	尺八	翌日	盛	劇	裁	割	呼	胸	宇宙

(土) 漢字 (40) 2×20

6級

(D)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
そ な	お さ	た い ど	ぼ う さい	が ん か	は か	か	ほ う ふ	た	こ ん ぎつ	こ う えん	け い かい	き	ひ さ	ぼ う ふう	く ら	せ っ せん	に が お え	も	け い けん

(一) 読み
(20)

1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
尸	コ	頁	ウ	力	夕	糸	工	之	キ

(三) 部首名と部首
(10)

1×10

(二) 漢字と送りかな
(10)

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ア	エ	ア	イ	エ	イ	ウ	ア

(五) じゅく語の構成記号
(20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
14	10	8	3	5	4	12	6	12	3

(四) 画数(算用数字)
(10)

1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
序	留	断	因	保	職	独	祖	基	質

(七) 対義語類義語(一字)
(20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
句	格	輸	均	解	測	再	現	可	故

(六) 三字のじゅく語(一字)
(20)

2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
版	判	犯	慣	鳴	謝	舎	飼	師

(十) 同じ読みの漢字
(18)

2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	ア	イ	エ	イ	ウ	ア	エ	ウ

(九) 音と訓(記号)
(20)

2×10

6	5	4	3	2	1
ア	カ	ク	サ	オ	イ

(八) じゅく語作り(記号)
(12)

2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
歴 史	競 技	夢 中	余	限	酸 素	仏 像	減	血 液	幹	復 習	迷	確	伝 統	調 査	任	述	支	内 容	過

(十一) 漢字
(40)

2×20

7級

(D)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ね	つ	さい	さ	し	しゅ	う	しん	ほう	たい	か	も	あ	お	は	つ	お	みやぎ	せい	まん
ん	た	てん	か	ぜん	ざい	しな	きろく	かご	けん		と		さ	な	と		げん	りゅう	てん

(一) 読み
(20)

1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(三) 漢字えらび(記号)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	イ	ウ	イ	ア	ウ	ウ	ア	イ	(20)	ま	さん	さ	れい	お	ね	かな	ひつ	わ	いち
											い	こう		せい		たい	なら	よう	りん	

(二) 読み
(10)

1×10

5	4	3	2	1	(六) 対義語(一字)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 音読み・訓読み(記号)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
敗	康	浅	昨	無	(10)	イ	ア	イ	ア	ア	ア	イ	イ	ア	イ	(20)	総画数					何画目				
																	18	14	10	16	12	8	3	4	7	5

(四) 画数(算用数字)
(10)

1×10

ウ				イ			ア			(八) 同じ部首の漢字	7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(20)	焼	養	試	熱	加	静	包
英	芽	菜	芸	器	周	司	徳	徒	径		ける	う	みる	く	わる	かな	む

(七) 漢字と送りかな(ひらがな)
(14)

2×7

五		四		三		二		一		(十) 同じ読み(記号)	8	7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(20)	鏡	競	産	散	照	唱	衣	位
ア	エ	ウ	イ	イ	オ	エ	ア	オ	ウ									

(九) 同じ読みの漢字
(16)

2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
残	末	戦	種	牧	共	灯	建	勇	令	積	印	側	笑	副	浴	塩	願	飛	続

(十一) 漢字
(40)

2×20

(一) つぎの—線の漢字の読みがなを—線の右に書きなさい。

(30) 1×30

- 友だちといっしょに登校する。
- 通学路のどちらに交番がある。
- 自分の書いた文章を読み返す。
- 図工のてんらん会に作品を出す。
- 給食当番が牛にゅうやパンを配る。
- 教科書についている詩を暗記した。
- 物語の内ようを短くまとめる。
- 学級文庫に新しい童話の本が入る。
- ゴール前で追いこして一位になる。
- 花だんにパンジーのなえを植える。
- 病気で三日間学校を休んだ。
- 五十メートル走で実力が出せた。
- プールのたてと横の長さをはかる。
- 次の試合は一週間後に行われる。
- 風船に力いっぱい息をふくむ。
- 町の図書館で星の図かんを見る。
- 夕食のスープをお代わりした。
- ふろ上がりにつめたい水を飲む。
- かんらん車がゆっくり回転する。
- やっと、山のちやう上に着いた。

氷 帳 宿 筆 所
3 3 10 11 4
駅 湯 他 幸 面
14 12 5 8 9

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(10) 1×10

し かん じ
か ば ね
しめすへん
(ネ) 神 社
た け かん ぶり
(み) 草 笛
さん ず い
(シ) 注 目
しん に よ う
(エ) 時 速
おなじな かの まの 漢 字 を □ の 中 に 書 き な さ い。
(四) 20 2×10

(三) (一) の中に漢字を書いて、上のはんたいのいみのことばにしなさい。

うれしい — (悲) しい
全 体 — (部) 分
拾 う — (落) とす
生まれる — (死) ぬ
終わる — (始) まる

(五) つぎの (一) の中に漢字を書きなさい。
ラグビーの(世)界大会が開かれた。
校(舎)の二(階)に音楽室がある。
おじは大学で薬の(研)究をしている。
駅の近くで国道と(県)道が交わる。
はけん室で身長と体(重)をはかる。
引っこしをして(住)所がかわった。
せきが出るので医(者)にみてもらう。
遠足の(写)真をアルバムにはる。
お楽しみ会の(相)談がまとまる。
えい画を見て感(想)を話した。
(六) つぎの—線のカタカナを○の中の漢字を(10) 2×5
おくりがな(ひらがな)で□の中に書きなさい。
〈れい〉(大) オオキイ花がさく。 大きい
1 決 断 学級の生活目標をキメル。
2 化 粧 たぬきが人間をバカス話を読む。
3 苦 難 クルシイ立場に立たされる。
4 進 退 台風のススム方向がかわる。
5 助 け 海でそうなんした人をタスケル。
(七) つぎの—線の漢字の読みがなを—線の右に書きなさい。(10) 1×10
つくえの引き出しの中を整理する。
ヘアブラシでかみの毛を整える。
兄と同じ水泳教室に通う。
平泳ぎが上手にできるようになった。
弟がくつの右と左を反対にはく。
体をゆっくり後ろに反らす。
グループの代表に指名される。
ばらのとげが指先にささった。
東京行きの新かん線に乗車する。
生まれてはじめて馬に乗った。
(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。(40) 2×20
1 秋の運動会では、三年生と四年生が合同でダンスをする。
2 物語を読んで、主人公の気持ち考える。
3 工場見学の後、案内してくれた係の人に、お礼を言った。
4 国語辞典を使って、むずかしい言葉の意味を調べる。
5 昼休みに校庭の鉄ぼうてさか上がりの練習をした。
6 車内の放送を聞いて、電車のおくれている理由を知った。
7 先生が明日の学習の予定を黒板に書いた。
8 太陽の光をあびて、畑の作物が大きく育つ。
9 妹はランドセルに、交通安全のステッカーをはりつけた。
10 フェリーは、港を出発して遠くはなれた島に向かった。
— お わ り —

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

(一) つぎの文をよんで、———の漢字のよみがなを———の右にかきなさい。

- チャイムが鳴って、先生が教室に入ってきた。みんな元気よくあいさつをした。
- お母さんが妹の足のつめを切っている。
- 国語の時間に新しい漢字を

ならった。正しく書けるように何回もれんしゅうした。

- 男の人がとばした矢が、遠くのまにに当たった。
- 先週の日曜日に、家ぞくで

ピクニックに行った。公園の広場でお弁当を食べたり

あそんだりして楽しかった。

- 大工さんが、はしこをつかって高いやねの上にのぼる。

(二) つぎの漢字のふたところはなんばんにかきなさい。○の中にうろ字をかきなさい。

絵 毎 社 理 鳥
8 4 5 9 8
夏 曜 帰 丸 船
10 18 10 3 11

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎのことばのよみをこたえなさい。(れい 左右……さゆう)

同時……どうじ
点線……てんせん
通学……つうがく
今年……ことし
親友……しんゆう

(四) ○のところははなるか、とめるか、正しいかきかたで○の中にかきなさい。(れい 字……じ、下……した)

弱……いろう
思……いやり
工……くわ

(五) つぎの文をよんで、———の漢字のよみがなを———の右にかきなさい。

西の山に太やうがしむ。
にわにたいまつのもがある。

店て牛にゆうとパンをかう。

ぼく場で黒い牛を見た。

さむいので、毛ふをかけてねた。

かみの毛をリボンでむすぶ。

午後一時に、しあいのはじまる。

マットの上で後ろ回りをした。

体いくの時間にサッカーをした。

ふろで体をきれいにあらう。

——うらへつづく——

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字でかくと、どちらが正しいですか。正しいほうのばんこうに○をつきなさい。

三かく ①三角 ②三用
ど地 ①上地 ②土地
こう番 ①文番 ②交番
半ぶん ①半分 ②半刀
つなひき ①つな弓き ②つな引き
自てんしゃ ①自てん東 ②自てん車

(七) れいのようにおなじな漢字を□の中にかきなさい。

池の水・汽船
お兄さん・光る
日記・計算
顔・先頭
雪山・電気

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

春……秋……書く……読む
北……南……細い
妹……姉……新しい……古い
朝……夜……みじかい……長い

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字をかきなさい。

生活科で、学校の近くのスーパーを見学した。店の人の話を聞いた後、店内を見て回った。かもめが海べの岩場で羽を休めている。

夕方、犬をつれて川ぞいをさん歩した。道のそばに、黄色い花がさいていた。

空にうかぶ雲の形が少しずつかわっていく。

おしろの門から、王さまが馬にのって出てきた。

まどの外を見ると、風が強くて木のはっぱが

たくさんちっていた。

晴れた日にお父さんと

谷川で魚つりをした。

——おわり——

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

1 つぎのぶんをよんで、———
かん字のよみかきなさい。
みきに かきなさい。

1 休みの日に、かぞくて

山のぼりをした。

2 ちよ金ばこから千円

出して本をかった。

3 学校のかえりに、

小さな花がさいて

いるのを見つけた。

4 三じかん目のたいいくで

玉いれのれんしゅうを

した。カいっばい、なげて

いたら、四こも入った。

右 小 文 花 学 四
③ ① ② ⑤ ⑥ ④

立 火 町 百 夕 校
⑤ ④ ⑦ ⑥ ③ ⑩

2 つぎの かん字の ふといところは、
なんばんめにかきますか。○の
なかに すう字を かきなさい。

えだで ゆれて いる。

かせに ふかれて 木の

6 赤やきいろのはつばが

竹とんぼをとばしている。

5 こうえんで 男の子が

3 つぎのぶんをよんで、———
よみかきなさい。———
かん字のよみかきなさい。

六人で、かくれんぼをした。

バスにおおくの人がのる。

火よう日には、いしやにいく。

ガスこんろの火をつける。

お正月に、たこあげをする。

正しいことばづかいでは、なす。

いけに、こいが、五ひきいる。

かきを、五つ、かごにもる。

———うらへつづく———

4 つぎの ことばの よみがなを、
ほうの ばんごうに ○を つけなさい。

王さま ① おおさま ② おうさま

一本 ① いっぽん ② いっぽん

すう字 ① すうじ ② すうち

名月 ① めえげつ ② めいげつ

休けい ① きゅうけい ② きゅうけい

5 □に ひらがなを 一字 かいて、つぎの
ことばの よみを こたえなさい。

（れい ふじ山……ふじさん）

タやけ……ゆうやけ

九つ……このつ

雨がさ……あまがさ

男女……だんじょ

百年……ひやくねん

6 つぎの □の なかに かん字を かきなさい。

山……川

目……口

下……上

右……左

もり……林

7 つぎのぶんをよんで、□のなかに
かん字を かきなさい。

1 村まつりの日は、

たいこの大きな音が

あさからきこえる。

2 先生がひくピアノに

あわせて、げんきよく

足ぶみをする。

3 天気がよく、空が

10 青くすんでいる。

4 いねかりをするまえに

11 田んぼの水をぬいて

13 土をかわかすそうだ。

5 おかあさんが白い

け糸で手ぶくろを

6 森の中で耳を

すまずと、草むらから

20 虫のなきごえが

きこえてきた。

———おわり———